

単元名

「おいしいトウモロコシを作ろう！～調べよう 西城町の自然～」

本単元で育成する資質・能力

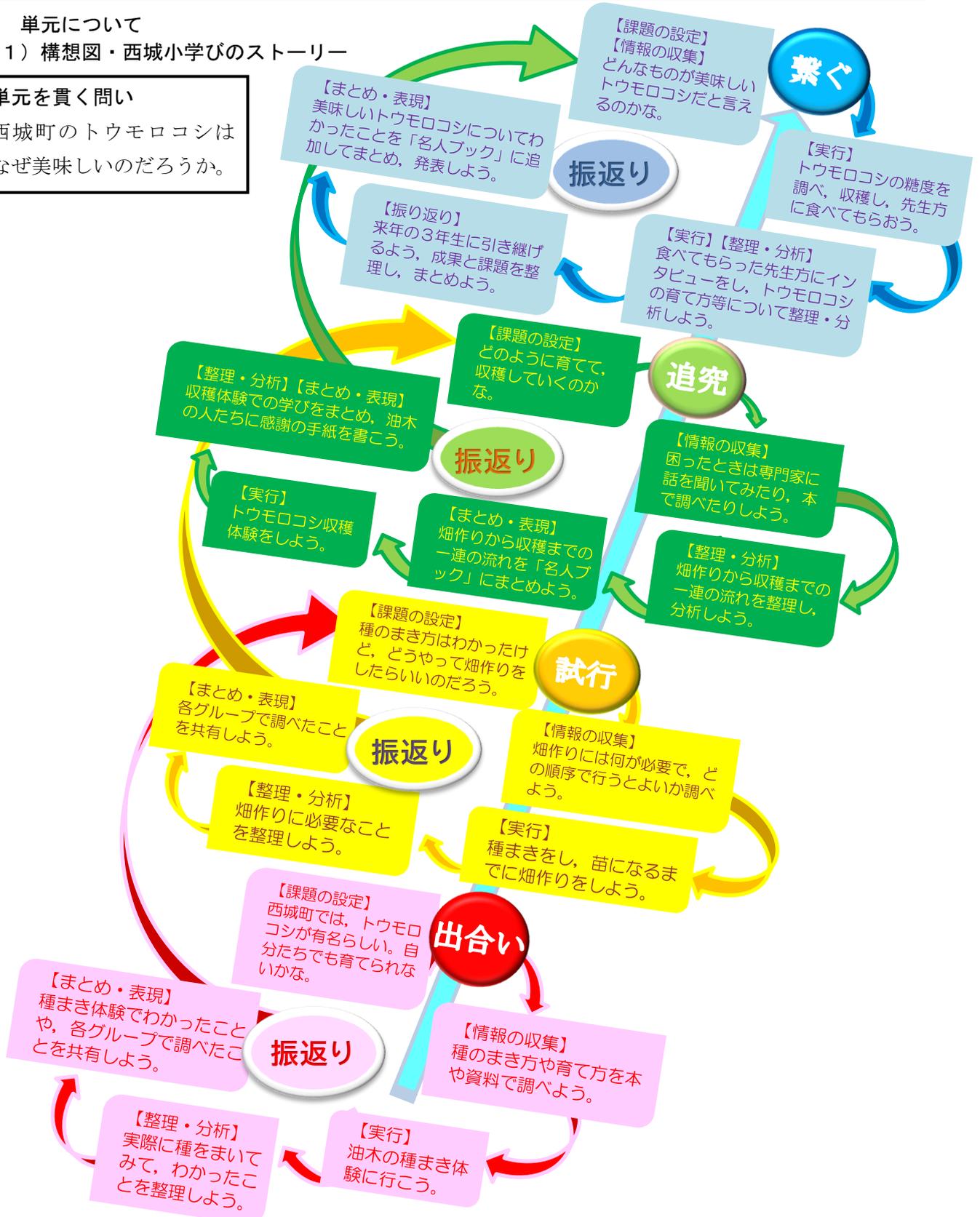
主体性 協調性 課題解決力

1 単元について

(1) 構想図・西城小学びのストーリー

単元を貫く問い

西城町のトウモロコシはなぜ美味しいのだろうか。



第3学年の総合的な学習の時間では、西城町の「ひと（油木の人たち）・こと（トウモロコシ種まき・収穫体験）・もの（トウモロコシ）」を生かし、「トウモロコシ」について調べ学習を進めていく。この単元を通して、①西城町の「ひと・こと・もの」を生かし、自分たちから進んで関わり合う力（主体性）、②友達と協力して情報収集し、まとめる力（協調性）、③課題を設定し、それを解決する力（課題解決力）を育成する。

－ 出会い －

西城町では、熱心にトウモロコシ生産をされている方がいることを伝え、油木地区の方主催のトウモロコシの種まき体験に向けて、トウモロコシ栽培の一連の流れを知り、種のまき方や、栽培方法等について調べていく。そして、学校の畑でも実際に自分たちで栽培していきたいという意欲を培う。道徳『やくそくやきまりを守って』を学習し、ルールやマナーを守ることの大切さを知った上で、油木のトウモロコシ畑へ行き、種まき体験を行う。

－ 試行 －

トウモロコシ種まき体験では、既に整地され、マルチも張られている畑に種をまく体験を行ったため、児童は、種のまき方は確認できても、畑作りについて知ることはできていない。学校に帰り、畑作りには、何が必要で、どのような順序で、そして、どのような道具で行っていくのか等について調べ学習を進め、実際にやってみる。畑作りと同時に種まきをポリポットで行い、栽培の準備を進める。

－ 追究 －

育てていく過程で、困ったことや専門家に聞いてみたいことが生まれた場合は、自分たちで専門家に連絡を取り、質問するなどして、トウモロコシ名人になるために行動する。種まきから収穫までの一連の流れを整理し、まとめる際、専門家に聞いてわかったことなどを、「トウモロコシ名人ブック」としてまとめておく。8月にトウモロコシ収穫体験をし、種まき、収穫ともにお世話になった油木の方々に感謝の手紙を書く。

－ 繋ぐ －

どのようなものが美味しいトウモロコシだと言えるかということについて意見を出し合い、探っていく。トウモロコシが収穫できる状態になったら、自分たちで専門家に連絡を取り、糖度を調べる活動を行う。自分たちで「十分甘く、美味しい」と判断した上で、教職員にプレゼントし、インタビューを行う。その調査結果を基に、自分たちの育て方は適していたのか、もっとこうすればよかったのではないかなど、分析を行い、「トウモロコシ名人ブック」にまとめていく。来年の3年生にアドバイスできるよう、成果や課題を全体で共有し、発表する。

（2）児童観

今年度、西城小学校と美古登小学校が統合し、更に1名転校してきたため、人数も増え、新たな集団となった。テーマ「おいしいトウモロコシを作ろう」に基づき、美味しいトウモロコシを食べるために、図書室に向かい、本や図鑑をとことん探そうとする姿や、課題解決に向けて、本や図鑑をグループで協力して読み進めていく姿が見られる。また、課題解決に向けて話し合う際、多数派の意見をしっかりと理解した上で、「でも名人ってこういうことじゃない？」と自分の意見を述べる姿も見られた。しかし、中には、同じグループの友達に任せようとしたり、自分の意見がもてなったりする児童もいる。本校で育てようとする資質・能力の具体について5月にアンケートを実施した。結果は以下の通りである。

	アンケート項目	肯定的評価の割合
主体性	生活や学習の中での問題を解決するために、どんどん取り組んでいます。	95%
協調性	学習や生活の中で友達と協力して取り組んでいます。	95%
	友達の意見をきいて、自分の考えももっています。 友達の気持ちも考えています。	80% 100%
課題解決力	課題を立てて、どのように解決していくのかを考えています。	85%
	課題を解決するために、進んで、人に聞いたり、本などの資料を集めたりしています。	85%
	集めた情報を比べたり、仲間分けしたりして、何が分かるのかを考えています。	90%
	発表する相手に合わせて、自分の考えとその理由を、分かりやすく伝えていきます。	100%
	学習したことを生活に生かそうとしています。	95%

この結果、主体性については、ほとんどの児童が肯定的に捉えているといえる。しかし、協調性の中の、友達の意見を聞いて、自分の考えももっていることや、課題解決力の中の、課題を立てたり、それを解決したりすることには課題がある。

(3) 指導観

本単元の指導に当たっては、以下のことに留意して指導を行う。

- ・児童が興味・関心をもち、自分たちの課題として捉えられるよう、テーマや課題などを考えさせ、主体的に学習に取り組めるようサポートする。時間がかかっても、児童全員が最終的には納得できるよう話し合わせ、児童同士で課題を設定して解決させたり、友達と協力して調べたりする姿を支援したい。
- ・地域の「ひと・こと・もの」を生かし、教科等横断的な単元づくりとなるよう工夫する。トウモロコシを育てていく過程で、何か困ったことがあれば、専門家に連絡を取らせたり、トウモロコシ畑での種まき体験や収穫体験をしたりなど、しっかりと地域の「ひと・こと・もの」と関わりを持たせ、自力解決を目指す。指導者は、児童の自力解決を支援し、うまくいかないことが予想されても敢えて指導・助言せず、ともに考える姿勢で活動に臨み、児童の思考錯誤を促すようにする。また、総合的な学習の時間と国語科、社会科、道徳等の他教科を関連させる等し、教科等横断的に学習を進め、深い学びの実現を図る。
- ・友達と協力して情報収集し、相手意識や目的意識をもたせて、表現方法を考えさせる。活動したり作ったりして表現する際は、その活動に取り組む前やその過程で、「だれに」「何のために」するか等を確認する。その上で、相手の立場に立ったり、「地域の人々にもっとトウモロコシを好きになってもらったり、よさを実感してもらったりするためにはどうしたらよいか」と議論したりし、友達と共に表現方法を考えさせるようにする。

2 単元の目標

- ・「トウモロコシ」について調べたり、栽培したり、見学したりすることを通して、課題を設定し、解決方法を考えたり、必要な情報を集めたりする力を身に付けるとともに、農業で働く人々の工夫や努力、思いに気付くことができる。 【知識及び技能】
- ・相手意識や目的意識をもち、分かったことや気付いたことを工夫してまとめることができる。 【思考・判断・表現】
- ・地域の「ひと・こと・もの」に関心をもち、友達と協力して進んで課題解決しようとする。 【主体的に学習に取り組む態度】

3 単元の評価規準と本校で育成したい資質・能力とのかかわり

評価の観点	本校で育成したい資質・能力	評価規準
知識・技能	課題解決力	① 油木のトウモロコシのよさや、それを育てる方の努力や思いを理解している。
思考・判断・表現		② トウモロコシ栽培に関わる自己の課題を設定し、解決方法を考えている。 ③ 体験や専門家への聞き取り、資料調査など、自分の身近なところから自分で考えた方法で情報を集めている。 ④ 専門家の生産活動と自分たちの活動を比較したり、収穫したトウモロコシを比較したり、取材した内容を整理したりして、油木のトウモロコシのよさや生産者の思いなどに気付いている。 ⑤ トウモロコシについて調べたことや専門家に質問したり栽培体験をしたりして分かったこと等を、相手意識をもって分かりやすくまとめ、表現している。 ⑥ 自分たちで考えたり、友達と協力したりして活動した体験を、今後の活動に生かそうとしている。

主体的に学習に取り組む態度	主体性	⑦ トウモロコシ栽培に関わる課題解決に向けて、進んで考えを出したり行動したりするなど、意欲的に取り組んでいる。
	協調性	⑧ トウモロコシ栽培や体験活動、表現活動等に、仲間と協力して取り組んでいる。 ⑨ 課題を解決するために、友達の意見を聞いて、自分の考えを伝えている。

4 指導と評価の計画（全 39 時間のうちの 1 単元分 8 / 14 時間）

時	学習内容 ◎他教科等とのつながり	評 価			
		知	思	学	
1	課題の設定 トウモロコシの栽培方法や収穫の仕方について課題を設定する。 →「トウモロコシはどのように育てて収穫すればよいのだろう。」 新たな課題を設定する。		◎		課－②（行動観察）
2 3 4 5	情報の収集 トウモロコシの育て方や収穫の仕方等について情報を収集する。 ・本や資料で調べる。 ・困ったときは専門家に連絡を取り、話を聞く。 トウモロコシの育て方や収穫の仕方等について情報を収集する。		◎	○	課－③（ワークシート） 主－⑦（行動観察） 協－⑧（行動観察）
6 7	整理・分析 畑作りから収穫までの一連の流れやコツ、ポイントを整理し、分析する。 ・次時でこれまでの学習を「名人ブック」としてまとめるため、学んだことを整理する。 トウモロコシの畑作りから収穫までの一連の流れやポイント等を整理し、分析する。		◎	○	協－⑨（行動観察） 課－④（ワークシート）
⑧ 9 10 11	まとめ・表現 トウモロコシの畑作りから収穫までの一連の流れを「名人ブック」としてまとめる。 ・まとめることやまとめ方をグループで話し合っ ⑧ 決め、まとめる。 ◎国語科の学習「調べて書こう、わたしのレポート」 トウモロコシの畑作りから収穫までの一連の流れやポイント等をまとめる。		○	◎	課－⑤（名人ブック） 協－⑧（行動観察） 協－⑨（行動観察）

12 13	<p>実行</p> <p>収穫体験をする。 ・油木のトウモロコシ畑に行き、収穫体験をする。 ◎社会科の学習「農家の仕事」</p> <p>収穫体験をする。</p>	◎	○	<p>課一①（体験後の振り返り記述） 主一⑦（行動観察） 協一⑧（行動観察）</p>
14	<p>整理・分析 まとめ・表現 振り返り</p> <p>分かったことを整理し、感謝の手紙を書く。 ・実際に収穫して分かったことを整理し、共有する。 ・油木の人たちに感謝の手紙を書く。</p> <p>収穫体験から分かったことを整理し、共有した後、地域の人に感謝の手紙を書く。</p>	○	◎	<p>課一①, ⑥（手紙）</p>

5 総括的な評価の方法

(1) パフォーマンス課題

どんなものが美味しいトウモロコシだと言えるのか。

(2) ルーブリック

評定	観点
A	複数の情報を結び付けながら自分の考えを書いている。
B	集めた情報を基に自分の考えを書いている。
C	集めた情報や事実のみを書いている。

6 本時の学習

(1) 本時の目標

トウモロコシの畑作りから収穫までの一連の流れを「名人ブック」としてまとめることができる。

(2) 本時の深い学びの姿

友達の意見を聞き、自分の意見も伝え、協力して取り組むことができている。

(3) 学習の流れ（8時間目／全14時間）

学習活動	指導上の留意事項 (◇) (◆「努力を要する」と判断した児童への指導の手立て) (◎深い学びを実現するための指導の手立て)	評価規準 (○) 資質・能力 (★) (評価方法)
<p>1 これまでの活動を想起する。</p> <p>畑作りから収穫までの一連の流れやそこで得た学びを想起させ、本時は「名人ブック」としてまとめていくことを知る。</p>	<p>◇畑作りから収穫までのコツやポイントをまとめた模造紙を掲示しておく。</p> <p>◇自分たちでこれまでまとめてきたワークシートや、教室後ろに掲示している総合の足跡を基に振り返らせる。</p>	

<p>2 本時のめあてを確認する。</p>		
<p>友だちときょうかし、これまでの学習を「名人ブック」にまとめよう。</p>		
<p>T 今日めあてに「協力し」ってあるけど、協力ってどういうことだったかな？</p>	<p>◆人任せにする児童や自分の意見を伝えることが苦手な児童がいるため、協力するとはどのようなことかを簡単に振り返らせる。</p>	
<p>(予想される児童の反応例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分にできることを見付けること。 ・友達が困っていたら一緒に考えてあげること。 ・どうしたらいいかわからないときは、友達に聞くこと。 		
<p>3 何をどのようにまとめていくかについて意見を出し合う。</p>	<p>◇本時では特に、友達の意見を聞き、自分の意見を伝えることを意識してやってみることを全体で確認する。</p>	
<p>(予想される児童の反応例)</p> <p>《何を》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・畑作りから収穫までの一連の流れ ・畑作りから収穫でのポイント ・畑作りから収穫について ・一人ひとりの感想 <p>《どのように》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カレンダー ・本 ・新聞 ・画用紙 ・レポート 		
<p>4 まとめることやまとめ方を各グループで話し合って決め、まとめていく。</p>	<p>◎「誰に」「何のために」するかを確認し、「どのような物をもたらしたら嬉しいか」と相手の立場に立ったり、「地域の人々にもっとトウモロコシを好きになってもらったり、よさを実感してもらったりするためにはどうしたらよいか」等、相手意識や目的意識を持って活動に取り組むようにさせる。</p> <p>◇様々な方法でまとめられるよう、画用紙や写真等を用意しておく。</p>	<p>○友達の意見を聞き、自分の意見も伝え、協力して取り組もうとしている。</p> <p>★協調性（行動観察）</p>
<p>5 本時の振り返りをし、次時につなげる。</p>		
<p>(児童の振り返り例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達の意見を聞いて、自分の意見も伝えることができた。 ・友達と協力して「名人ブック」に取り組むことができた。 		

(4) 板書計画

トウモロコシ名人になろう!

④ 友だちと **きょう力** し、これまでの学習を「名人ブック」にまとめよう。

・自分にできることを見つけること。
・友だちがこまっていたらいっしょに考える。
★ わからないときは、友だちに聞く。
+ 自分の意見も言う!

自分 → 友だち (助け合い)

⑤

～まとめ方～

だれに
来年の3年生に

何を

- ・はたけ作り～しゅうかく (ながれ, ポイントやコツなど)
- ・感そう

どのように

- ・カレンダー
- ・本
- ・画用紙
- ・レポート
- ・新聞

畑作りから収穫までのコツや
ポイントをまとめた模造紙